

教育委員意見交換会

日時 令和5年7月14日(金) 午前10時35分～午後0時56分

場所 堺市役所 本館3階 大会議室3

出席者 粟井明彦教育長、河盛幹雄委員、宮本功委員、鈴木真由子委員、新谷奈津子委員、長田翼委員
(事務局)山嵯久樹教育次長 長山秀基教育監

伊藤修士教委総務部長 岩井伸司教委総務課長 西尾朋章学校改革推進室長

森浦稔教職員人事部長 樋口信征教職員企画課長

富岡重幸学校教育部長 島原宏文教育課程課長 川端一生生徒指導課長

梅山真理子支援教育課長

渡邊耕太教育センター所長 幸田友美企画相談課長 大村慶学校ICT化推進室長

井村美穂学校管理部長 大野達也学務課長

橋本宏司教育政策課長 森本恭明教育政策課長補佐 楠本奈央子教育政策課企画係長

案件

- ・堺市立学校職員退職年金及び退職一時金条例の廃止について
- ・堺市立学校授業料等及び幼稚園保育料に関する条例の一部改正について
- ・英語教育推進事業の今後の方向性について
- ・令和5年度堺市一般会計補正予算(8月補正予算)について
- ・いじめ重大事態調査結果報告書を踏まえた今後の対応について
- ・令和5年度第1回総合教育会議について
- ・その他非公開案件1件あり

・堺市立学校職員退職年金及び退職一時金条例の廃止について

現在、本条例に基づく学校職員とその遺族の退職年金及び退職一時金の支給対象者が存在しておらず、今後も当該支給対象者が生じることがないため、本条例を廃止することを説明。

(主な意見)

- ・特になし

・堺市立学校授業料等及び幼稚園保育料に関する条例の一部改正について

子ども家庭庁設置に伴う子ども・子育て支援法の改正により生じた、本条例の条項ずれに係る規定整備を行うことを説明。

(主な意見)

- ・特になし

・英語教育推進事業の今後の方向性について

オンライン英会話について、令和4年度の実施の検証及び令和5年度の実施を説明。また、令和6年度以降の実施(案)として、中学校全校でのネイティブスピーカー(以下、「NS」)及びオンライン英会話を活用した英語教育の充実を図ることを説明。

(主な意見)

・英語教育の推進にあたり、次の2点を今後の取組に入れることを検討してほしい。

①NSのクオリティ向上をめざす研修の実施

②学校群を活用した、中学校教員による小学校での外国語授業実施の全市展開

⇒小中学校の連携や円滑な接続は非常に重要であると考えているので、今後の取組に入れることを検討する。

・オンライン英会話の実施校の拡大に伴い、講師の必要人数も増えると思うが、講師の質の担保は可能か。

⇒委託契約の仕様書にはNSに必要な資質能力等を明確に記載するので、全中学校で実施する場合でも、従事する全講師がモデル実施の場合と同様の講師の資を確保することができる。

・オンラインとNSで期待できる効果を可視化すると、現場の先生も教育全体のプランニングを行いやすくなると思うので、統一されたモデル指導を提示してほしい。

・英語の文法などは苦手だが、英語での会話は好きということもありうる。オンライン英会話について生徒へアンケートを行う中でそのような成果も確認できれば良いと思う。

・令和5年度堺市一般会計補正予算(8月補正予算)について

令和5年度堺市一般会計予算における物価高騰やインフレスライド等への対応、また、次年度以降の契約準備に向けた債務負担行為について、第4回市議会に補正予算(案)を提案することを説明。

(主な意見)

・インフレスライド等による工事関連経費の要求とあるが、増額理由は具体的にはどのような要因によるものか。

⇒主に賃金の高騰によるもの。契約書に定めるインフレスライド条項に基づき、契約金額の増額に伴う予算要求を行うものである。

・いじめ重大事態調査結果報告書を踏まえた今後の対応について

いじめ重大事態調査結果報告書の提言内容をふまえた今後の対応について説明。

(主な意見)

・特になし

・令和5年度第1回総合教育会議について

令和5年度第1回総合教育会議について、概要等を説明。